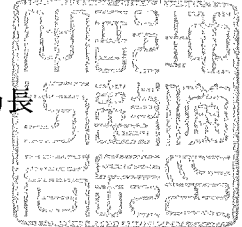




国部整企画第 133 号
平成 23 年 12 月 9 日

静岡市長
田辺 信宏 殿

国土交通省 中部地方整備局長
足立 敏之



直轄事業の事業計画（静岡市関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局におきましては、平成 24 年度概算要求事業計画等のうち、貴市関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 企画第一係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係

平成24年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡市

改築事業(幹線道路ネットワーク整備) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道1号	静清バイパス	L=24.2km	1,600	4,520	1,507	【唐瀬IC～羽鳥IC】 ・トンネル設備工 L=534m ・改良工 L=1,360m ・舗装工 L=2,800m 【羽鳥IC～牧ヶ谷IC】 ・橋梁床版工 L=304m ・橋梁床版工 A=6,874m2 ・橋梁下部工 N=7基 ・改良工 L=700m 【鳥坂IC～千代田上土IC】 ・橋梁下部工 N=8基 ・舗装工 L=600m 【牧ヶ谷IC～丸子IC】 ・橋梁詳細設計 【興津IC～清水IC西交差点 清水立体】 ・用地買収(再取得) ・用地買収 A=3,000m2 ・道路予備設計 ・道路詳細設計 ・橋梁詳細設計 ・水文調査 ・地質調査	【唐瀬IC～羽鳥IC】 ・側道整備工 L=2,000m 【羽鳥IC～牧ヶ谷IC】 ・橋梁床版工 A=7,530m2 ・橋梁下部工 N=1基 ・舗装工 A=8,000m2 ・改良工 L=160m ・移転補償 【鳥坂IC～千代田上土IC】 ・橋梁上部工 L=2,361m ・舗装工 A=3,000m2 【牧ヶ谷IC～丸子IC】 ・<橋梁下部工 N=10基> ・<改良工 L=170m> 【興津IC～清水IC西交差点 清水立体】 ・用地買収(再取得) ・用地買収 A=4,000m2 ・<地質調査> ・<道路詳細設計> ・<橋梁詳細設計>	供用必要額 35～43億円程度	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約52% 唐瀬IC～羽鳥IC L=4.7km(4/4) H23年度供用予定 羽鳥IC～牧ヶ谷IC L=0.5km(4/4) H26年度供用予定 鳥坂IC～千代田上土IC L=2.8km(4/4) H26年度供用予定 牧ヶ谷IC～丸子IC L=3.0km(4/4) H28年度以降供用予定 興津IC～清水IC西交差点 清水立体 L=2.4km(4/4) H28年度以降供用予定
国道1号	富士由比バイパス	L=21.4km	445	170	57	【寺尾交差点】 ・橋梁下部工 N=1基 ・改良工 L=300m ・道路詳細設計	【寺尾交差点】 ・橋梁上部工 L=27m ・改良工 L=1,200m ・舗装工 A=25,000m2 ・道路詳細設計	供用必要額 4～5億円程度	用地進捗率:約91% 事業進捗率:約41% 寺尾交差点立体化 L=1.2km H25年度供用予定 富士市前田～富士市五貫島 L=3.9km H28年度以降供用予定
計				4,690	1,563				残事業費:約784億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)全体事業費については、事業評価結果を踏まえ、変更する場合がある。
(注)H24年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の用地進捗率は、平成23年10月末時点
(注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成23年度三次補正投入時点である
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成24年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡市
交通安全事業(Ⅰ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道1号	静岡1号交差点改良等	—	—	150	50	・調査設計 ・用地買収 ・工事	—	継続事業無し	平成23年度完成
	〔 葵区南安倍交差点改良	—	—	150					
国道52号	静岡52号交差点改良等	—	—	12	4	・調査設計 ・工事	—		平成23年度完成
	〔 清水区小河内地区視距改良	—	—	12					
合 計			—	162	54				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成24年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡市

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道1号	—	—	—	190	95	防護柵、道路標識、区画線、情報提供機器(その他)、 情報収集機器(その他機器)	防護柵、道路標識、区画線、<情報収集機器(その他 機器)>、簡易パーキング	2~4億円程度	
国道52号	—	—	—	104	52	防護柵、道路標識、区画線、情報提供機器(情報提供 板)、情報収集機器(ITV)	防護柵、道路標識、区画線		
合 計			—	294	147				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
(注)平成24年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成24年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡市
電線共同溝事業

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成 2 3 年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道1号	静岡1号電線共同溝			810	405				
	七ツ新屋電線共同溝	L=3.2km	24	12		関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償	関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償		L=3.2km本体完成済 H24年度供用予定
	楠電線共同溝	L=1.2km	12	16		関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償	関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償		L=1.2km本体完成済 H24年度供用予定
	楠新田電線共同溝	L=0.8km	13	32		関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償	関係機関との調整、台帳資料作成 移設補償	4～5億円程度	L=0.8km本体完成済 H24年度供用予定
	中之郷電線共同溝	L=1.8km	15	520		本体工事推進、移設補償 関係機関との調整、協議資料作成	本体工事推進、移設補償 関係機関との調整、協議資料作成		H25年度:L=1.3km供用予定
	中吉田電線共同溝	L=1.7km	14			関係機関との調整	本体工事推進 関係機関との調整、協議資料作成		H28年度以降供用予定
	東静岡駅前電線共同溝	L=1.6km	17	230		本体工事推進、移設補償 関係機関との調整、協議資料作成	本体工事推進、移設補償 関係機関との調整、協議資料作成		H26年度供用予定
合 計				810	405				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成24年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡市
共同溝事業

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成 2 3 年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道1号	静岡1号共同溝			3	2			—	
	└ 静岡共同溝	L=12.8km	349	3		関係機関との調整、台帳資料作成	関係機関との調整		L=11.7km供用済 H28年度以降供用予定 (L=1.1km)
合 計				3	2				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。